

岡山縣護國神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は備前藩主池田章政公が、明治2年4月3日御後園裏竹田河原に於て、奥羽戦争戦死者監軍、雀部八郎時宜命を始め34柱の招魂祭を執行し、次で同年6月上道郡門田村幣立山地180坪に社殿と碑石を建て奥羽、函館両戦争戦死者を祭祀されたのが起源で、明治7年3月17日官祭招魂社に列せられ、祭祀並に修繕費共一切官費にて支給された。

明治11年加納太郎氏等十余人が、幣立山地内社殿建築の工を起こし13年落成。同16年7月社殿を同字内北方高地に移転し、更に塚本芳五郎氏指定寄附1万5千円を以て奥市公園内1440坪に移転。大正4年4月26日社殿竣工。同28日、本殿遷座祭齋行。昭和14年4月1日内務大臣指定と共に岡山縣護國神社と改称、昭和15年11月境内拡張。社殿総改築に着工し、同17年5月竣工。同月25日、本殿遷座祭を齋行。偶々敗戦の結果連合軍の進駐により護國神社に対し殊に干渉抑壓が加わったので昭和21年11月29日操山神社と改称したが講和條約の発行に依り昭和27年7月4日岡山縣護國神社と復称した。

20年に近い星霜を経て、社殿御屋根の破損甚だしくなり昭和36年3月社殿修復に着工し銅板に葺替竣工。8月25日、本殿遷座祭を齋行。昭和37年10月23日天皇皇后両陛下の御親拝を仰ぎ昭和44年4月3日御創立100年大祭を執行現在に至る。



前の写真へ次

基本情報

神社コード	01029
神社名	岡山縣護國神社（オカヤマケンゴコクジンジャ）
通称名	
旧社格	指定県社
鎮座地	〒703-8272 岡山市中区奥市3-21
電話番号	086-272-3017
FAX番号	086-272-3016
駐車場	有 100台
御祭神	護国の英霊

御神徳

主な祭典	5月5、6日：春季慰霊大祭 10月5、6日：秋季慰霊大祭 8月15、16日：萬燈みたま祭
------	--

宮司宅電話

0868-74-3436

URL

e-mail

特記事項

氏子地域

交通アクセス

岡山電気軌道、東山終点から西大寺方面へ徒歩15分

神事一覧

夏越祓 祭礼日時：6月30日16時 文化財指定：無 [神事詳細](#)

神楽 祭礼日時：5月5日9時、5月6日9時、10月5日9時、10月6日9時 文化財指定：無 [神事詳細](#)

萬燈みたま祭 祭礼日時：8月15日19時、8月16日19時 文化財指定：無 [神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)

